



# 岐阜市ひとり親家庭エンゲル係数

## 平均27.4% (全国25.7%)

子ども未来部から「岐阜市ひとり親家庭生活実態調査結果」について報告を頂きました。概要だけでも全24ページにもなる資料でしたが、大変勉強になりました。「子どもの貧困」は言葉としてよく聴かれますが、その貧困度の数字としての資料が、岐阜市だけでなく、岐阜県にも今日までありませんでした。昨年、岐阜市が調査費用を予算化し、県も同時期に予算化されたようです。まず「ひとり親家庭」に絞って調査します。と調査されました。今後は、更に調査の範囲の充実が望まれます。

今回の調査では、松原のりかず は調査項目に「エンゲル係数」を依頼。エンゲル係数（家計の消費支出に占める食料費の割合・係数が高いほど困窮状況）は岐阜市の数字は全国平均より「1.7%の困窮」との結果がでました。（単純比較は困難です。）

家計の支出額の大半を食料費が占める、エンゲル係数50%以上のひとり親家庭が、なんと6.9%もある実態が明らかになりました。40%以上50%未満は7.0%を合計すると13.9% 食料費に40%以上を費やす困窮家庭は10家庭に約1.4家庭。

## 2. 調査結果の概要

### (1) ひとり親家庭の貧困率

世帯の等価可処分所得が「平成28年国民生活基礎調査」の中央値(244万円)の2分の1である122万円(貧困線)を下回る状態の世帯を「貧困層」と定義。  
※等価可処分所得…世帯の可処分所得を世帯の人数の平方根で割ったもの

☞ 岐阜市のひとり親家庭の貧困率は51.1%。

ひとり親家庭のおよそ半分が国の貧困線を下回る水準で生活。

(参考) 全国のひとり親家庭：50.8% (平成28年国民生活基礎調査)

☞ 世帯の等価可処分所得の平均額は137.3万円。

＜岐阜市の等価可処分所得ごとの世帯割合＞

所得区分Ⅰ	所得区分Ⅱ	所得区分Ⅲ	所得区分Ⅳ	等価可処分所得の平均額
122万円未満 (貧困層)	122万円以上 163万円未満	163万円以上 244万円未満	244万円以上	
51.1%	29.1%	11.3%	8.5%	137.3万円

※国民生活基礎調査は、すべてのひとり親世帯を対象にしているが、岐阜市の調査では、所得の多い児童扶養手当の全部支給停止者からの回答が少ないため、単純比較はできない。

5

岐阜市子ども未来部「岐阜市ひとり親家庭生活実態調査結果」より 平成31年1月

連絡先 市議会議員 松原のりかず 岐阜市沖ノ橋町1-21 でんわ 253-2500

# 水道民営化「コンセッション方式」？

自治体の広域連携と運営権を民間企業に売却する「コンセッション方式」の推進を柱とする改正水道法が国会で成立したとの報道がされています。「平成の大合併」と言われ、全国を合併の嵐が吹き荒れた時に、岐阜市も前市長が選挙公約に周辺自治体との合併を大きな声で叫ばれたことを記憶しています。一時の熱病のような「合併論議」が醒めて「柳津町だけで良かった」と思う人は私だけでしょうか？

笠松町の公営競馬課題はいずれ廃止問題が発生します。羽島市は自治体市民病院経営なども課題となります。岐阜市は競輪事業も市民病院も既に存在していました。地域の広がる羽島市との合併は管路を膨大に延長し、経営を圧迫したのは明白でした。

今回の民営化には「人口50万人以上規模でないと採算が合わない」とのテレビ報道も聞くところですが「広域連携で50万人にすれば良い」と安易な数合わせは危険です。「再公営化」の進む世界の流れも研究することは勿論、「市民の命の水」である事を基本に「安易な選択」と、後の批判とされない行政運営が望まれます。

## 「岐阜過労死をなくす会（仮称）」結成集会

2019年3月16日（土）14：30～16：30

### ハートフルスクエア G 岐阜 大研修室

会の活動内容 ①過労死等防止の啓発活動 ②過労死遺族の支援・精神的ケア  
③自治体を中心とした労働時間・ハラスメント等の実態調査  
正会員会費（予定）年1口 1000円

記念講演 小倉 謙 さん 事務局 080-4940-1685



松原のりかず  
☎058-253-2500